科目名 Subject	皮膚科学Ⅱ DermatologyⅡ		教員名	柏戸　奈苗	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	○	○
科目の概要	肌のの構造（つくり）と機能（働き・役割り）を理解することは、身体のケアを行うｴｽﾃﾃｨｯｸの施術の基礎を確立する。　また、肌の老化のしくみを理解し、年齢に沿った肌ケアを理解する。				
授業の目標	肌の基本的なのつくりと働き・加齢と季節による肌変化を理解し、ｴｽﾃﾃｨｯｸの施術、お客様への「ホームケアｱﾄﾞﾊﾞｲｽ」に活かすことができる				
時間外学習 （予習・復習）	予習：予習ﾌﾟﾘﾝﾄを配布しますので、教科書を見て、基本構造図を仕上げてきてください。 復習：復習ﾌﾟﾘﾝﾄを配布しますので、授業ノートを参考に仕上げ、翌週提出してください。				
教科書・教材	教科書	新ｴｽﾃﾃｨｯｸ学―理論編Ⅰ			
	教材	毎回、ﾌﾟﾘﾝﾄを配布いたします。			
	使用設備・備品				
	参考文献	皮膚がみえる(ﾃﾞｨｯｸﾒﾘｱ)			
評価方法	①予習ﾌﾟﾘﾝﾄと復習ﾌﾟﾘﾝﾄの提出状況 ②授業への取り組み ③定期試験の結果から総合的に評価致します。				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	指定された席に着席しない場合は、欠席と見なします。授業妨害と見なされる行為が確認された場合には退出して抱くことがあります。授業中の携帯操作は禁止させていただきます携帯のスイッチは切っていただきます。				
本科目履修と関連する資格	資格名	ｾﾝﾀｰ試験・AEA資格試験受験科目			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	Lessonn 4 様々な肌状態 1･2･美しい肌と肌意識の変化	4つの肌ﾀｲﾌﾟを理解し、より美しい肌に導く美肌ｹｱを理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー１ 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-1
第２回	Lessonn 4 様々な肌状態 3-衰えた肌	衰えた肌の特徴・肌を衰えさせる要因を理解し、年代別のｹｱを理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー2 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-2
第３回	Lessonn 4 様々な肌状態 4-色素沈着をおこした肌	ｼﾐ部位の肌状態・シミができる要因を理解し、美白ｹｱの必要性を理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー3 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-3
第４回	Lessonn 4 様々な肌状態 ＊シミの種類と特徴	主なｼﾐの種類と特徴・予防法を理解し、説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー4 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-4
第５回	Lessonn ４ 様々な肌状態 5-ﾆｷﾋﾞ	ﾆｷﾋﾞの定義・原因・進行のｽﾃｯﾌﾟを理解し、各段階のｹｱを理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー5 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-5
第６回	Lessonn ４ 様々な肌状態 6-肌荒れと敏感	肌荒れと敏感の違いを理解したうえで、ｹｱや予防法を理論的に説明できる。	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー6 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-6
第７回	Lessonn ４ の復習 *ｾﾝﾀｰ問題にﾁｬﾚﾝｼﾞ	Lesson4の範囲の「ｾﾝﾀｰ問題」が6割以上正解できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー7 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-7
第８回	Lessonn 5 肌と環境 1-肌と地域機構	日本各地の気候を理解したうえで、地域別の肌の特徴を理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー8 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-8
第９回	Lessonn 5 肌と環境 2-肌と気象の季節区分	日本の気象（四季の特徴）を理解したうえで、季節ごとに求められる肌ｹｱを理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー9 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-9
第１０回	Lessonn 5 肌と環境 ＊季節と保湿ｹｱ	日本の気象（四季の特徴）を理解したうえで、季節ごとに求められる肌ｹｱを理論的に説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー10 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-10
第１１回	Lessonn 6 肌分析 1-目的 2-考慮すべきﾎﾟｲﾝﾄ	肌分析に必要なﾎﾟｲﾝﾄを理解し、科学的根拠に基づいた『施術』を提案できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー11 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-11
第１２回	Lessonn 6 肌分析 3-肌質ﾁｪｯｸ項目	脂質に着眼した4つのﾁｪｯｸ（皮脂・乾燥・敏感・UV感受性）により、肌質を見極めることができる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー12 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-12
第１３回	Lessonn 6 肌分析 4-肌ﾀｲﾌﾟ	Ｔｿﾞｰﾝ・Ｕｿﾞｰﾝに着眼した肌ﾀｲﾌﾟﾉ分類を理解し、施術の組み立てに応用できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー13 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-13
第１４回	Lessonn 6 肌分析 ＊混合肌	混合肌の定義と増加の要因を理解し、説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー14 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-14
第１５回	Lessonn 5,6 の復習 ＊ｾﾝﾀｰ問題にﾁｬﾚﾝｼﾞ	Lesson5,6の範囲の「ｾﾝﾀｰ問題」が6割以上正解できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄー15 (試験対策用)